

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2021年11月）議事録

日時：2021年11月19日（金）午後5時30分～6時30分

場所：ZoomによるWeb会議

議長：鈴木政登理事長

出席者：鈴木政登理事長、

碓井外幸、西平賀昭各副理事長、

武政 徹常務理事、赤間高雄、井福裕俊、

太田 真、大野 誠、栗原 敏、後藤勝正、

小山勝弘、下光輝一、須田和裕、須永美歌子、

竹森 重、田中喜代次、中里浩一、永富良一、

成田和穂、前田清司、宮内 卓、宮川俊平、

和気秀文各理事、清田 寛、定本朋子各監事、

加藤 公第76回大会長

欠席者：新開省二、浜岡隆文各理事、

井上 茂、小林康孝各監事、

小橋 元第77回大会長

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（鈴木理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

2. シニア会員候補者について（武政総務委員長）

資料に基づき、シニア会員の申請資格対象者が報告され、審議の結果、承認された。昨年同様の通知方法により、事務局から「シニア会員のご案内」を対象者へ個別メールまたは郵送にて連絡を行うこととなった。

3. その他

1) 学会賞選考委員会委員の欠員について

（前田学会賞選考委員長）

学会賞選考委員会委員の1名が、本学会退会により欠員することとなった。これについて、現委員数での選考に支障が無いため、欠員した委員の補充は行わないことが提案され、審議の結果、承認された。

2) 日本医学会への活動報告ダイジェスト版について

（鈴木理事長）

資料に基づき、6月に日本医学会へ提出した学会の活動報告書について、日本医学会のホームページに掲載するダイジェスト版の執筆を依頼され、承諾し、原稿を提出したことが報告された。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 総務委員会（武政総務委員長）

2024年度に開催予定の佐賀大会について、現在、大会長と開催場所の選定が行われている旨、報告された。

2) 編集委員会（後藤編集委員長）

資料に基づき、「JPFMS」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況が報告された。

（1）「JPFMS」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況
<投稿状況>

（2021年9月1日～2021年10月31日）

「JPFMS」誌：新規投稿16編（内海外4編）

※前年同期間：新規投稿11編（内海外1編）

10/31現在、審査中11編（2021/9/3～10/31投稿分）

「体力科学」誌：新規投稿8編

※前年同期間：新規投稿9編

10/31現在、審査中11編（2021/5/24～10/31投稿分）

<掲載予定>

「JPFMS」誌

○Vol. 10, No. 6（2021年11月25日発行）

Proceedings 479編（予稿集掲載分 650編）

○Vol. 11, No. 1（2022年1月25日発行）

Regular Article 6編, Short Communication 1編

○Vol. 11, No. 2（2022年3月25日発行）

特集号『Physical Fitness Matter: epidemiology & measurement』

Short Review 1編, Regular Article 1編, 他7編予定

○Vol. 11, No. 3（2022年5月25日発行）

Regular Article 7編

「体力科学」誌

○Vol. 70, No. 6（2021年12月1日発行）

原著4編, 資料1編

○Vol. 71, No. 1（2022年2月1日発行）

大会指定演題

○Vol. 71, No. 2（2022年4月1日発行）

特集号『骨盤底筋エクササイズ Exercise for pelvic floor muscles』5編予定

(2) Preprints 「JPFMS」誌の投稿規程改訂

（改訂日：2021年10月1日）

「プレプリントサーバーで公開された論文を投稿する際は、プレプリント公開についての情報（登録サーバーとDOI）を開示すること。」を追加した。

※ Editorial Managerの投稿フォーム「Questionnaire Responses」にも追加した。

(3) JPFMSのホームページ [Online First] に著者版の全文PDFを掲載（2021年10月21日）

早期公開の要望があり、[Online First] に著者版の全文PDFを掲載することとした。

（採択後、J-STAGEの本公開まで）

また、科学技術振興機構（JST）より、J-STAGE

ニュースに「JPFMS」を取り上げてもらうこととなり、インタビュー取材を受けた旨、報告があった。尚、

初校原稿がJ-STAGEより送付され、鈴木理事長及び編集事務局での校正後、掲載することとなった。

尚、鈴木理事長より、この記事がJ-STAGEニュースに掲載後、本学会HPに掲載することが提案され、

了承された。

3) 学術委員会（碓井学術委員長）

資料に基づき、健康スポーツ医をはじめとした関係者及び運動による健康増進を積極的に進めていく

目的により発行予定の、日本医師会主導「(仮)関係者の連携推進と臨床に役立つテキスト」において、

発行元である文光堂より、「日本体力医学会健康科学アドバイザー」の資格についての執筆を依頼され、

承諾し、原稿を提出したことが報告された。

4) スポーツ医学研修会委員会

(中里スポーツ医学研修会委員長)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年及び2021年に中止となったスポーツ医学研修会は、開催施設やWeb等での開催方法を勘案し、2022年の実施を検討していることが報告された。

5) 渉外委員会 (永富渉外委員長)

ECSS Sevilla 2022におけるECSS交流シンポジウムの企画公募について、学会ホームページに概要を掲載し、募集を受け付けている旨、報告された。また、日本医学会からの領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けたワーキンググループのアンケートについて調査依頼があり、取りまとめている旨、報告された。

6) 男女共同参画推進委員会

(須永男女共同参画推進委員長)

資料に基づき、男女共同参画学協会連絡会から、学会員の男女比率状況のアンケート調査依頼があり、調査書を提出した旨、報告された。また、10月21日に全学会員へメール配信した、男女共同参画実

態調査の大規模アンケートについて、回答の状況と、実施期間延長に伴い、再度メール配信を行い、アンケートを実施することが報告された。

7) 利益相反委員会 (須田利益相反委員長)

日本医学会より、利益相反マネジメントの現状についてのアンケート調査の依頼があり、学会誌の編集及び掲載に関わる編集委員会とともに回答書を作成し、提出したことが報告された。

2. 第76回(三重)大会の報告(加藤第76回大会長)

加藤大会長より、資料に基づき、以下の事項について報告された。

- ・参加人数：1,315名
- ・発表演題数：452題
- ・ログイン数：8,364件
- ・演題閲覧数：64,167件

尚、大会開催費用については支払いを済ませ、税理士による監査終了後、次回理事会で大会の収支報告をする予定である。